

# 福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和8年第12週（令和8年3月16日～令和8年3月22日）

福岡県感染症情報センター

## ■ コメント

- ・インフルエンザの定点当たり報告数が11.37となり、前週より減少したものの18週連続で警報が継続しています。本疾患は、1～3日間の潜伏期間の後、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、全身倦怠感等の症状が現れます。本疾患を疑う症状がある場合は、早めに医療機関に電話で相談しましょう。春休みに入り、人の移動や人と人との接触の機会が増えることから、手洗い、咳エチケットを含む適切なマスクの着用、こまめな換気等で感染拡大防止に努めましょう。
- ・梅毒の報告が7件ありました。本疾患は、主に性的な接触で感染し、感染部位にしこりが出来る等、様々な症状が現れます。感染しても無症状で進行する場合があります。知らずに他の人に感染させてしまうことがあります。感染リスクを減らすために、避妊具（コンドーム）を正しく使用しましょう。本疾患は、早期に抗菌薬で治療すれば完治が可能です。検査や治療が遅れると、脳や心臓に重大な合併症を起こすことがあります。県内の保健所等では、無料・匿名での検査を実施しています。詳細は、最寄りの保健所等へお問合せください。

## ■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	9	177	257	2,756
アメーバ赤痢	1	2	10	93
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2	20	16	197
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	23	19	343
侵襲性肺炎球菌感染症	2	34	44	694
水痘（入院例）	2	9	10	144
梅毒	7	138	168	2,115
百日咳	2	82	88	1,940

## ■ 定点把握疾患報告数

■ : 警報

■ : 注意報

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	32	0.26	0.63	4,498	1.18
<b>インフルエンザ</b>	<b>1,387</b>	<b>11.37</b>	<b>0.86</b>	<b>44,322</b>	<b>11.66</b>
急性呼吸器感染症	6,732	55.18	0.95	224,369	59.18
RSウイルス感染症	88	1.26	1.13	1,354	0.59
咽頭結膜熱	57	0.81	1.08	570	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	419	5.99	0.95	6,792	2.95
感染性胃腸炎	438	6.26	1.00	14,545	6.32
水痘	42	0.60	1.40	701	0.30
手足口病	24	0.34	2.40	146	0.06
伝染性紅斑	9	0.13	-	282	0.12
突発性発しん	18	0.26	1.06	454	0.20
ヘルパンギーナ	3	0.04	0.75	33	0.01
流行性耳下腺炎	3	0.04	1.50	74	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	5	0.01
流行性角結膜炎	17	0.65	0.81	234	0.34
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	15	0.03
無菌性髄膜炎	1	0.07	1.00	17	0.04
マイコプラズマ肺炎	1	0.07	1.00	94	0.20
クラミジア肺炎	0	0.00	-	7	0.01
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	0.00	34	0.07